

拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓いー奪還ー」を
開催します。（11月26日 広島市）

本県では、県民世論をもって北朝鮮による拉致問題の早期全面解決を図るため、政府拉致問題対策本部、広島市との共催により、令和7年11月26日（水）に拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓いー奪還ー」を開催します。

1. 開催概要

- 開催日時 令和7年11月26日（水）
13:30～16:00（開場 12:30）
- 開催場所 JMSアステールプラザ 大ホール
（広島市中区加古町4-17）
- 主催 政府拉致問題対策本部、広島県、広島市
（後援：法務省、外務省、文部科学省、
広島県教育委員会、広島市教育委員会）

○プログラム概要

- (1) 主催者挨拶（広島県、広島市）
- (2) 拉致問題の概要説明（拉致問題対策本部事務局）
- (3) ミニコンサート「空と海の向こう」
（シンガーソングライター：山口 采希）
- (4) 舞台劇「めぐみへの誓いー奪還ー」上演
 - ・脚本・演出：野伏 翔
 - ・上演：劇団夜想会
 - ・出演：原田 大二郎（横田滋 役）
石村 とも子（横田早紀江 役）
北 煬子（横田めぐみ 役）
半井 小絵（田口八重子 役） 他
- (5) 拉致問題啓発パネル展示



2. 取材について

- 舞台劇上演中は、報道エリア内での固定撮影のみとし、来場者の鑑賞の支障とならないように撮影願います。舞台劇の構成上、上演中の入退場は御遠慮ください。開会（13:30）から閉会（16:00）までを通して、ホール内におけるストロボ、携帯電話、及びPCキーボード等、光や音を発する機器の使用は御遠慮ください。カメラのシャッター音は消音設定としてください。携帯電話やPCなどを御使用いただく場合は、ロビーにてお願いします。
- 当日 10:00 から予定している舞台稽古（ゲネプロ）も撮影が可能ですので、御希望があれば事前登録（取材申込み）の際に併せてお伝えください。
- 取材スペースの都合上、各社1名（スチールカメラを含む）とさせていただきます（TVカメラによる取材は下記問合せ先まで御相談ください。）。
- 現地取材を希望される方は、11月25日（火）12:00までに、下記必要事項を下記取材申込先まで e-mailにてお知らせください。

【必要事項】

- ①社名
- ②所属部署名
- ③氏名
- ④携帯電話番号
- ⑤メールアドレス
- ⑥取材の形式（ペン、スチールカメラ、TVカメラ、その他）
- ⑦ゲネプロの撮影の要否
- ⑧本公演の撮影の要否
- ⑨劇団夜想会への取材の要否

【取材申込先／問合せ先】

内閣官房拉致問題対策本部事務局 宮本

hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp

TEL: 03-3581-8898（直通）

- 受付の際、名刺を1枚御提出ください。
- 当日は記者証、自社腕章等、身分が証明できるものを見やすいところに着用し、以下の集合時間・場所に御参集ください。

【集合時間】 11月26日（水）12:30（ゲネプロ撮影を希望される場合は9:30）

【集合場所】 JMSアステールプラザ 大ホール プレス受付